

みどり

第44号

By Landscape Architecture

2026 夏号



第8回北海道・街路樹フォトコンテスト U-18の部 優秀賞作品
撮影者：熊谷 大翔 氏



一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会
<http://www.hokuzoukyou.or.jp>

みどり

By landscape architecture

2026 第44号

目 次

巻 頭 挨 拶	(一社)北海道造園緑化建設業協会 会長 四 宮 繁 ...	1
令和8年度「定時総会」(報告)		2
令和8年度 北海道造園緑化建設業協会 札幌支部 定期総会		5
創立50周年記念事業特別講演会・記念祝賀会		6

2026 年 前期の事業の主なもの

研修等の事業

令和 8 年度 《人材育成事業》若手（新入）社員研修会	8
令和 8 年度 植生施工管理技士研修会	9
令和 7 年度 現場代理人研修会（札幌支部）	10

普及啓発等の事業

令和 7 年度「建設産業ふれあい展」	11
令和 7 年度 第 38 回植生技術講演会	12
緑麗会（女性部会） 大通花壇造成	14
第 8 回北海道・街路樹フォトコンテスト審査結果	16

2026 年 前期の事業の主なもの（関係団体）

令和 8 年度 定期総会・新年の集い（北海道造園懇話会）	19
令和 8 年 合同新年交礼会（北海道造園緑化関係団体連絡協議会）	20
令和 8 年 合同安全大会（北海道造園緑化関係団体連絡協議会）	21
安全標語入賞作品発表	21

嘉屋 幸浩 氏 黄綬褒章受章祝賀会（北海道造園緑化関係団体連絡協議会） … 22

令和 7 年度 自主企画国内派遣研修

23

令和 7 年度 新潟・群馬視察研修 報告

26

札幌市 第 71 回「大通公園花壇コンクール」

31

北造協同好会の活動報告

33

協会の動き 2026 年 1 月～ 6 月

35

協会組織

36

会員名簿

37

編集後記

総務委員長 廣 部 修 平

40



ごあいさつ

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会 会長
四 宮 繁



会員並びに関係者の皆様には、日頃より当協会の活動に対しまして格別のご理解、ご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、本年5月に開催されました定時総会におきまして、当協会の会長に選任されました。これまで築かれてきた歴史と伝統、そして信頼を確かに受け継ぎ、次世代にふさわしい協会運営・業界発展のため、ひいてはさらなる北海道の造園緑化の振興に全力を尽くしてまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

また、本年は当協会創立50周年という大きな節目の年を迎えました。先日、開催いたしました記念式典ならびに特別講演会・祝賀会におきましては、多くのご来賓の皆様、関係団体の皆様、そして会員の皆様にご出席いただき、盛会のうちに終えることができました。ご多忙の中ご臨席いただきました皆様に、改めまして心より感謝申し上げます。

半世紀にわたり北海道の造園緑化の発展に取り組み、地域社会に貢献し、次の世代へ受け継いでいくことの大切さを改めて実感する機会となりました。50周年という節目はゴールではなく、新たな未来への出発点であると考えておりますので、宜しくお願い致します。

さて、昨今、世界に目を向けますと、中東地域をはじめ各地で緊張が高まっております。国際情勢の不安定化は、エネルギー価格や資材価格の変動、物流への影響などを通じて、私たちの事業活動にも少なからず影響を及ぼしています。加えて、我々の業界も、人材確保や担い手不足への対応、働き方改革への取り組み、資材価格の高騰など、多くの課題に直面しております。当協会としては、会員の皆様のご意見、ご要望に真摯に耳を傾け、会員相互の連携を一層深め情報共有と技術力の向上を図りながら柔軟に対応してまいります。

一方、国内では、私たちの業界にとって大きな希望となる話題もあり、来年3月には、横浜で、花と緑をテーマとした国際園芸博覧会が開催されます。花や緑の持つ魅力、そして緑地空間が人々の暮らしや地域社会にもたらす価値を広く発信する絶好の機会であり、造園緑化に携わる私たちにとっても大きな意義を持つものであります。気候変動への対応や生物多様性の保全、緑の果たす役割はますます重要になっています。この機会を通じて、造園緑化の社会的役割や専門技術への理解が深まり、次代を担う人材の育成や業界の発展につながることを期待しております。

北海道の短い夏は、緑が最も美しく輝く季節です。私たちはこれからも、地域の景観形成や環境保全、防災・減災機能の向上など、多面的な価値を持つ緑の創出と維持管理に取り組み、安全で安心な地域づくりに貢献してまいります。

結びに、会員並びに関係者の皆様、ますますのご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げますとともに、今後とも当協会の活動にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

令和8年度「定時総会」 (報告)

日 時：5月15日（金）

場 所：札幌パークホテル（札幌市中央区南10条西3丁目1-1）

【定時総会 3階「パークホールA」】13:00～14:30

出席者：正会員 69名（総会出席者43名、委任状25名、欠席1名）

理事・監事 理事16名・監事1名

特別・賛助会員 出席7社

来 賓：国土交通省北海道開発局 事業振興部調整官 佐藤 久泰 様
北海道建設部まちづくり局長 今井 健 様
札幌市建設局長 小泉 正樹 様

議事録署名者：議長及び出席の監事

議 案：（すべての議案は満場一致で承認可決されました。）

1 審議事項

議案第1号 令和7年度事業報告及び収支決算報告について

議案第2号 定款の一部改正について

議案第3号 常勤役員の報酬等に関する規定の一部改正について

議案第4号 役員の改選について

2 報告事項

報告第1号 令和8年度事業計画及び収支予算について



国土省 北海道開発局
事業振興部調整官 佐藤 久泰 様



北海道建設部 まちづくり局長
今井 健 様



札幌市建設局長 小泉 正樹 様



来賓の皆様と協会理事



嘉屋会長 あいさつ



大川監事による監査報告



～ 特別会員様・賛助会員様の商品説明（プレゼン）～



【役員改選による新役員】（令和8年度第2回理事会にて承認可決）

会 長	四 宮 繁	(株)四宮造園 代表取締役社長 新任
副 会 長	畑 山 浩 二	日本緑化工(株) 代表取締役
副 会 長	廣 部 修 平	(株)南香園 代表取締役 新任
副 会 長	吉 田 巧	(株)横山造園 代表取締役 新任
専 務 理 事	加 藤 建 一	(一社)北海道造園緑化建設業協会 専務理事
常 務 理 事	稲 田 晃 一	(一社)北海道造園緑化建設業協会 常務理事 新任
理 事	阿 部 哲 也	(株)阿部新香園 代表取締役
理 事	梶 尾 求	(株)梶尾花園 代表取締役
理 事	嘉 屋 幸 治	(株)蔵田喜芳園 代表取締役
理 事	喜 多 伸 行	横浜植木(株)北海道支店 統括責任者
理 事	篠 原 恒 也	(株)篠原園芸 代表取締役
理 事	高 木 和 明	(株)高木園芸 代表取締役
理 事	武 田 久	(株)札幌ニット 代表取締役
理 事	廣 澤 隆	(株)道南レミック 代表取締役
理 事	細 田 洋 介	(株)細田造園 代表取締役
理 事	吉 村 仁 志	北海日植(株) 代表取締役 新任
理 事	渡 邊 正 志	(株)緑土興産 代表取締役
監 事	大 川 澄 雄	アルファ電建(株) 代表取締役
監 事	市 川 秀 一	(株)市川造園 代表取締役 新任
監 事	前 佛 慶 介	(株)サンコー緑化 取締役 新任

なお、会長 嘉屋 幸浩 氏、理事 佐々木 一敏 氏、常務理事 古源 靖則 氏は、5月15日をもって退任いたしました。

◆会長



四宮 繁 会長

◆副会長



畑山 浩三 副会長



廣部 修平 副会長



吉田 巧 副会長

◆新しく就任された常務理事・理事・監事



稲田 晃一 常務理事



吉村 仁志 理事



市川 秀一 監事



前佛 慶介 監事

北造協 相談役・顧問の選任

◆相談役

嘉 屋 幸 浩	(株)園建 代表取締役・(一社)北造協 前会長 新任
---------	-----------------------------------

◆顧 問

愛 甲 哲 也	北海道大学大学院農学研究院 教授
河 原 正 幸	勇建設(株) 専務取締役 札幌市 OB
棚 橋 伸 男	(一社)未来教育サポート 代表理事
福 田 尚 人	日本緑化工学会 評議員・(有)開成舎 代表
佐 藤 俊 義	(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会 北海道支部長 新任
三 木 正 俊	三木・佐々木法律事務所 弁護士
渡 邊 直 樹	岩田地崎建設(株) 取締役専務執行役員 北海道 OB

なお、相談役 森 正志 氏、相談役 神原 喜好 氏、顧問 福原 賢二 氏は5月15日をもって退任いたしました。



令和8年度 北海道造園緑化建設業協会 札幌支部 定期総会

日 時：5月12日（火）15：00～

場 所：太平洋興発ビル6階 会議室

出席者：44社（会場出席26社、委任状18社）、監事1名

議 案：（すべての議案は満場一致で承認可決されました。）

1 審議事項

議案第1号 令和7年度事業報告並びに収支決算報告について

議案第2号 令和8年度事業計画（案）並びに収支決算予算（案）について

議案第3号 総会議決事項の委任（案）について

議案第4号 役員の改選について

【新役員】

支 部 長	四 宮 繁	(株)四宮造園 代表取締役社長
副 支 部 長	畑 山 浩 二	日本緑化工(株) 代表取締役
副 支 部 長	廣 部 修 平	(株)南香園 代表取締役
副 支 部 長	喜 多 伸 行	横浜植木(株)北海道支店 統括責任者



四宮支部長 あいさつ



会場の様子



会場の様子

創立 50 周年記念事業 特別講演会・記念祝賀会

日 時：5 月 15 日（金）

場 所：札幌パークホテル（札幌市中央区南 10 条西 3 丁目 1-1）

【特別講演会 3 階「パークホール A」】 15：50～17：00

出席者：128 名（申込 143 名）

【テーマ】「都市の余白とグリーンインフラ」

講 師：河尻 定 氏（株）日本経済新聞社 論説委員）

《講演のポイント》

- ・都市の魅力を高めるため必要以上に建物の高さや効率を求めない
 - ・短期で資金回収を行う「直進する経済」から必要以上に効率を求めない「迂回する経済」への転換
 - ・都圏、関西圏などの新たな視点に立った再開発事業の紹介と北海道における街づくりの考察
- 以上のポイントについて、ご講演をいただきました。



特別講演会 講師 河尻氏



特別講演会の様子



会場の様子

【記念祝賀会 3 階「パークホール C」】 17：30～20：00

来 賓：北海道建設部 まちづくり局長	今井 健 様
北海道建設部まちづくり局 公園下水道担当課長	松田 雅宏 様
札幌市建設局 建設局長	小泉 正樹 様
札幌市建設局 みどりの推進部長	浜岸 俊也 様
（一社）日本造園建設業協会 会長	和田 新也 様
北海道議会造園緑化推進議員会 会長	船橋 賢二 様
北海道議会造園緑化推進議員会 顧問	富原 亮 様
北海道議会造園緑化推進議員会 副会長	花崎 勝 様
北海道議会造園緑化推進議員会 事務局長	林 祐作 様
北海道議会造園緑化推進議員会 事務局次長	和田 敬太 様



北海道議会造園緑化推進議員会 幹事
札幌市造園緑化推進議員連盟 会長
札幌市造園緑化推進議員連盟
札幌市造園緑化推進議員連盟

今津 寛史 様
三上 洋右 様
佐々木みつこ 様
中川 賢一 様

出席者：103 名（北造協 正・特別・賛助会員 75 名、関係団体 7 名、来賓 21 名）



来賓祝辞
北海道議会造園緑化推進議員会
会長 船橋 賢二 様



来賓祝辞
札幌市造園緑化推進議員連盟
会長 三上 洋右 様



来賓祝辞
北海道建設部まちづくり局長
今井 健 様



来賓祝辞
札幌市建設局長 小泉 正樹 様



祝宴乾杯
(一社) 日本造園建設業協会
会長 和田 新也 様



祝い締め
四宮 繁 新会長

《早坂養之助造園功労賞 授与式》

北造協創立 50 周年 記念祝賀会の冒頭に、早坂養之助造園功労賞授与式が行われ、嘉屋 前会長より受賞者の内倉 真裕美 氏（NPO 法人ガーデンアイランド北海道理事長）へ表彰状と副賞が授与されました。



受賞者 内倉 真裕美 氏

【早坂養之助造園功労賞とは】

当協会の初代会長の早坂養之助氏のご遺族から、緑化振興及び造園建設業の発展に役立てていただきたいとの故人の意思に基づき、ご寄付をいただき、これを協会として故人のお名前を冠したメモリアル事業として、業界発展に特筆される功績のあった方をねぎらう顕彰制度を創設し、供託金を基金として運用しているものである。手続きについては、実施細則が定められており、会員から推薦のあった場合、会長が選考委員を指名し、審査して決定する。

■ 2026 年 前期の事業の主なもの ■

■ 研修等の事業 ■

令和 8 年度 《人材育成事業》 若手（新入）社員研修会

日 時：4 月 15 日（水）～ 17 日（金）3 日間

場 所：太平洋興発ビル 6 階会議室

出席者：7 社より 12 名

委託先：(株)クラーク総研

テーマ：(1) 建設業社員としての心構えと基本を再確認する。
(2) 建設現場における若手技術者の基本技術を習得する。

《講義内容》

- 【1 日目】 ・オリエンテーション（あいさつ、自己紹介、講師紹介、確認事項）
・講義 1「建設業社員としての心構え」
・トレーニング 1「若手技術者に求められる基本動作」
・講義 2「建設現場における基本、仕事の流れ、基本技術」
・講義 3「植物に関する基本」
・講義 4「植生に関する基本」
・懇親会・情報交換会（希望者のみ）
- 【2 日目】 ・講義 5 & 実習トレーニング 2
「測量機器の取り扱い・すえ方・読み方」「建設 DX や ICT について」
・実習トレーニング 3「水準測量・角測量」
・講義 6 & 実習トレーニング 4「丁張の基本」
- 【3 日目】 ・講義 7「施工管理の基本」「現場の安全」
・トレーニング 5「現場の安全トレーニング」
・レポート作成・修了式 & 終礼



畑山副会長 あいさつ



講義の様子



講義の様子



実習トレーニングの様子



実習トレーニングの様子



修了証書の授与



出席者全員で記念撮影

令和8年度 植生施工管理技士研修会

日 時：4月7日（火）～8日（水）2日間

場 所：かでの2.7 1010室、1020室、1030室（中央区北2西7）

出席者：46名（基礎講座7名、応用講座5名、更新講座34名、欠席1名）

講 師：外部講師3名、内部講師6名



畑山副会長 あいさつ



基礎講座



応用講座



基礎・応用講座



更新講座



会場の様子



令和7年度 現場代理人研修会（札幌支部）

日 時：3月5日（木）14：00～

場 所：太平洋興発ビル 6階会議室

出席者：会員 40 名

内 容：1 《講演1》【安全管理について、その他最近の工事関係の話題提供】

講師：札幌市建設局みどりの推進部 みどりの推進課 造園二係長 橘 則行 氏

2 《講義2》【工事成績評定の動向と今後に向けて】

講師：札幌市財政局工事管理室 技術管理課 測量検査担当係長 秋間 隆 氏

3 質疑応答



会場の様子



市川事業副委員長と畑山副支部長



札幌市の講師2名



講演の様子



■ 普及啓発等の事業 ■

令和7年度「建設産業ふれあい展」

日 時：1月10日（土）11：00～16：00

場 所：札幌駅前地下歩行空間・北造協ブース（北大通交差点広場・東）

主 催：北海道、札幌市

運 営：事業委員会（協力スタッフ 13 社 20 名）

来場者：北造協ブース 976 名

体験メニュー：①工事作業に見立てたラジコン重機（バックホー）を利用した飴すくい。

②観葉植物とカラーサンドを使ったミニ盆栽づくり（5 回×10 名の定員制）

※ DVD『緑を守るプロになる！』の放映

「チカホ」の大通駅側（北洋銀行前）という場所柄、終始人通りが途切れず賑わっていました。

大型ビジョンに北造協作製の DVD『緑を守るプロになる！』も放映し、造園建設業の魅力や仕事内容を、多くの人たちに P R することができました。



ミニ盆栽…作り方の説明を聞きます



ミニ盆栽…作業開始～！！



ミニ盆栽…うまくできるかな？？



ラジコン重機で飴すくい…大人気です！



協力スタッフのみなさん（午前・終日）



協力スタッフのみなさん（午後）



令和7年度 第38回植生技術講演会

日時：3月12日（木）13：30～17：00

場所：グランドメルキュール札幌大通公園
2階「リージェントホール」
(札幌市中央区北1条西11丁目)

出席者：87名（申込95名）

共催：（一社）日本造園建設業協会北海道総支部



会場の様子



主催者あいさつ 畑山副会長



閉会のあいさつ 渡邉植生委員長



司会 松坂植生副委員長

【第1部】「ドローンを用いた緑化と植物調査および環境変動と植物の生育」

講師：中村 彰宏氏（大阪公立大学 農学研究科 緑地環境科学専攻 准教授）

《講演要旨》

幅広い分野で活用が進んでいるドローンは、緑化や植物調査でも利用され始めています。緑化に用いられる機種、種子が含まれる散布体や散布装置などのハード面と、操縦・飛行計画、GIS 利用できる歪みのないオルソ画像作成方法、活性評価等のソフト面についてをご紹介いただきました。

また、野外での植物調査で利用できる、スマホ上で動くデジタル野帳（データベース）の作成・使用方法についての解説、さらに緑化の成否、植物の成長や枯死に大きく影響する夏季の乾燥状態の評価として、全国63地点および北海道140地点の日別降水量から求めた乾燥指標を用いて、乾燥しやすい地域や長期的な乾燥傾向の変化も紹介していただきました。



第1部 中村 彰宏 講師



講演の様子



【第2部】「新時代の法面緑化の計画・設計・施工・管理」

講師：吉田 寛 氏（東興ジオテック(株) 常務執行役員技術本部長）
（東京農業大学 農学部非常勤講師）

《講演要旨》

最近の法面緑化にまつわるトピックに、生物多様性国家戦略 2023-2030 に生物多様性が直面する第3の危機（人間により持ち込まれたものによる危機）として「例えば、緑化における輸入種子由来のヨモギやコマツナギの使用など、在来種の自然分布域内に遺伝的形質の異なる集団に由来する同種個体が人為により導入されることによる遺伝的攪乱も懸念されている。」と明記されたことがあげられます。

国家戦略に謳われているネイチャーポジティブの実現に向けた新時代の法面緑化では、外国から輸入された在来種（外国産在来種）は使用せず、緑化工事の計画または設計段階で現場ごとに設定される緑化水準に応じて、従来から使用されてきた「外来牧草類」、国内で採種された「国内産在来種」、あるいは一定の地域固有の遺伝子を共有する「地域性種苗」を使い分ける計画・設計・施工・管理が求められます。

本講演では、日本緑化工学会の「生物多様性保全のための緑化植物の適切な取り扱いの実現に向けた提言 2019」、この提言の実現に向けてとりまとめられた「生物多様性に配慮した緑化植物の取り扱い方に関するガイドライン 2023」、そしてこうした法面緑化を取り巻く社会の変化と技術の進歩を踏まえて 2024 年に改訂された全国特定法面保護協会の「のり面緑化工の手引き（改訂版）」に示された、法面緑化の計画・設計・施工・管理方法について解説していただきました。



第2部 吉田 寛 講師



講演の様子



緑麗会（女性部会） 大通花壇造成

《春花壇造成》

日 時：4 月 23 日（木）9：00 ～

場 所：大通公園 5 丁目・南西花壇

出席者：10 名

造園業界と業界で活躍する女性の PR のため、「造園業界の女性だけで作る花壇」（ボランティア花壇）を出展。

枕木の設置時に、(株)高島造園工業さんの男性職員の方々にお手伝いを頂き、大変助かりました。ありがとうございました。「大通花壇デザイン選考会」にて春花壇の優秀賞に選ばれた、(株)園建の野村季里子さんのデザインを花壇造成しました。花壇を前に、高島幹事長より副賞が進呈されました。



枕木の設置



枕木の設置



花壇の床づくり



設計図に合わせて杭打ち



花植えの様子



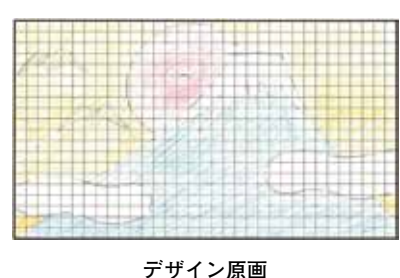
花苗きれいに整列してます！



高島幹事長より野村さんへ副賞授与



出席者で集合写真



デザイン原画



寒い中での作業お疲れ様でした。
大通にお越しの際は緑麗会花壇、ぜひ見てくださいね！

《大通花壇デザイン選考会：優秀賞（春花壇） (株)園建 野村 季里子さん》



《6月花壇造成》

日 時：6月22日（月）9：00～

場 所：大通公園5丁目・南西花壇

出席者：9名

春花壇の花苗撤去作業で、土の中の根や雑草を取り除くのに随分と苦勞しました。

今回は春花壇よりデザインは変えずに、花苗を全部新しく植替えました。

色合いを変え、前回とは違う印象となりました。



春花壇の花苗撤去作業



土の掘り起こしと残った根・雑草除去



花壇の床づくり



葉の散布



花植えの様子



花植えの様子



もうすぐ完成です



出席者で集合写真



きれいに出来上がりました！

春花壇より色合いを変えて、今回はめでたい「赤富士」で植栽しました！



第8回北海道・街路樹フォトコンテスト審査結果

「第8回北海道・街路樹フォトコンテスト」にたくさんのご応募（122 作品）をいただきまして、ありがとうございました。

審査を行った結果、優秀賞 2 点（一般の部 1 点、U-18 の部 1 点）、入選 8 点（一般の部 5 点、U-18 の部 3 点）、佳作 8 点（一般の部 5 点、U-18 の部 3 点）が選ばれました。

なお、受賞作品の発表は当協会のホームページで、公開中です！是非ご覧ください。

北造協ホームページ ⇒ <http://www.hokuzoukyou.or.jp/>

【一般の部】



■ 優秀賞

彩りの秋

平田 和治さん

晴れ渡る朝の青空と黄色く色付いた
いちよう並木。人通りも車も少ない
早朝を狙って撮影しました。

撮影場所：音更町



■ 入選

緑のトンネルを抜けて

滝口 和宏さん

撮影場所：美幌町豊富



■ 入選

風をまとう並木道

大岡 寛治さん

撮影場所：北海道岩見沢市



■ 入選

岩内岳をのぞんで

おだじーさん

撮影場所：岩内神社 一の鳥居



■ 入選

秋色に染まる

北山 一男さん

撮影場所：札幌市白石区



■ 入選

坂と海と、函館の物語

有我 瑠美子さん

撮影場所：函館市



■ 佳作

風光る並木道

佐竹 輝昭さん

撮影場所：岩見沢市支文町



■ 佳作

黄と緑が織りなす道

奥谷 忠浩さん

撮影場所：岩見沢市志文町

■ 佳作

その先に

小島 由聖さん

撮影場所：函館市八幡坂



■ 佳作

キャラクターは多様

原 聡彦さん

撮影場所：札幌市白石区東札幌



■ 佳作

街路樹が造る田園風景

井上 貴央さん

撮影場所：岩見沢市（グリーンランド付近）



【U-18 の部】



■ 優秀賞

緑のトンネルを
抜けた先には・・・

熊谷 大翔さん

左右のバランスが良くなる
ように構図を工夫しました。

撮影場所：八雲町



■ 入選

秋の散歩道

川角 芽生さん

撮影場所：音更町



■ 入選

灯木（あかしぎ）

後藤 利邦さん

撮影場所：北海道小樽市



■ 入選

落ちるのは悪いことじゃない

高田 清史郎さん

撮影場所：札幌市北区 北大キャンパス内



■ 佳作

白いころーど

内木場 美羽さん

撮影場所：札幌市白石区
栄通 11 丁目



■ 佳作

煉瓦街道

山本 流儀さん

撮影場所：札幌市
北 3 条広場



■ 佳作

サッカーへ向かう道

山田 堯仁さん

撮影場所：札幌市北区屯田
石狩市の花川に向かう道



■ 2026 年 前期の事業の主なもの（関係団体） ■

令和 8 年度 定期総会・新年の集い（北海道造園懇話会）

日 時：1 月 8 日（木）18：00 ～

場 所：ホテルポールスター札幌 2 階「コンチェルト」（中央区北 4 西 6）

出席者：104 名

総会議案：議案第 1 号、第 2 号及び第 3 号は原案のとおり承認された。





令和 8 年 合同新年交礼会（北海道造園緑化関係団体連絡協議会）

日 時：1 月 16 日（金）18：00 ～

場 所：札幌パークホテル 1 階「ザ・テラスルーム」（中央区南 10 西 3）

出席者：136 名





令和 8 年 合同安全大会（北海道造園緑化関係団体連絡協議会）

日 時：3 月 16 日（月）14：00 ～

場 所：札幌市産業振興センター 2 階セミナールーム A（白石区東札幌 5-1）

講 演：「造園業における労働災害防止対策」

札幌中央労働基準監督署 石田 有史 氏

出席者：来賓 3 名、講師 1 名、会員 80 名（幹事、事務局 11 名を含む）

主 催：北海道造園緑化関係団体 6 団体

安全標語入選作

賞	入 選 作 品	会 社 名	氏 名
最優秀賞	注意すべきは手足元 用意すべきは緊張感	(株)真鍋造園	真 鍋 昌 弥 氏
優 秀 賞	枝一本 切る手に込める 安全確認 急がぬ作業が プロの技	(株)岩本石庭	生 出 学 氏
優 秀 賞	ゼロ 0 災で みんなの顔も マル 0 になる	(株)グリーンメイク ハラダ	仙北谷 聡 子 氏
優 秀 賞	あせらずに 一つひとつを確かめて 丁寧作業が 事故防止	日本体育施設(株)	金 田 隆 弘 氏
佳 作	入選数：10 件		



開会のあいさつ 嘉屋大会長



来賓の皆様



大会役員の皆様



安全標語 最優秀賞 真鍋 昌弥氏 表彰



安全標語 入賞者の皆さん



安全標語 入賞者の皆さん



真鍋氏による安全宣言



講話 労働基準監督署 石田 氏



会場の様子

嘉屋 幸浩 氏 黄綬褒章受章祝賀会 (北海道造園緑化関係団体連絡協議会)

日時：3月6日（金）18：00～

場所：札幌グランドホテル 本館2階「金枝」（中央区北1西4）

来賓：衆議院議員 自由民主党 北海道第五選挙区支部長 和田 義明 様
 北海道議会造園緑化推進議員会 副会長 花崎 勝 様
 北海道議会造園緑化推進議員会 顧問 富原 亮 様
 北海道議会造園緑化推進議員会 幹事長 丸岩 浩二 様
 北海道議会造園緑化推進議員会 副幹事長 村田 光成 様
 北海道議会造園緑化推進議員会 幹事 戸田 安彦 様
 北海道議会造園緑化推進議員会 幹事 千葉 真裕 様
 札幌市造園緑化推進議員連盟 会長 三上 洋右 様
 札幌市造園緑化推進議員連盟 事務局長 北村 光一郎 様
 札幌市造園緑化推進議員連盟 こじま ゆみ 様
 札幌市造園緑化推進議員連盟 佐々木みつこ 様
 札幌市造園緑化推進議員連盟 山田 一郎 様
 札幌市建設局長 小泉 正樹 様
 札幌市建設局みどりの推進部長 浜岸 俊也 様
 一般社団法人 日本造園建設業協会 会長 和田 新也 様

出席者：150名（来賓15名を含む）





令和7年度 自主企画国内派遣研修

【北造協 自主企画国内派遣研修とは】

北造協会員企業の社員を国内各地に派遣し、造園建設業に従事して日頃感じている様々な課題をテーマにして、自らが企画し調査・研究等を行うことにより業界の諸課題に関する知識の向上、視野の拡大と意識改革を図るとともに、造園建設業界の発展に資することを目的とする。なお研修終了後、報告書の提出と定時総会等での報告会を実施。

派遣人員は1名、期間は7日以内、経費は20万円以内とし北造協が負担する。

派遣社員は、北造協人材育成に関する事業推進委員会で書面審査、面接審査等を行って選考し、決定する。

自主企画国内派遣研修実施報告書

所 属	株式会社横山造園 造園部	氏 名	明石 さや子
日 時	2026年3月2日（月）～2024年3月8日（日）		
場 所	香川県、徳島県		
テ ー マ	香川県・徳島県の日本庭園・公共空間から、地域資源を活用した造園デザインを学ぶ		
研 修 内 容	・地域の資源が生産から加工、施工を経て造園空間で地域性やコンセプトをもつようになるプロセスの確認 ・日本庭園、伝統園芸のデザインやバランス感覚を学ぶ ・日本庭園およびアート作品の屋外展示がみられる公共空間から地域の資源・景観等を活かしたデザイン手法を学ぶ		
感 想	今回の研修では香川県、徳島県の地域独自の資源を活用した造園空間を視察してきました。 特に庵泊石、サヌカイト、青石等の石材は各産地の造園意匠等に大きな影響を与えていることが確認できました。石材の産出地、その周辺の民家や町並み等の住空間、寺社の庭園等の造園空間、さらに屋外彫刻が展示されているアート空間を歩いて巡ることで、資源の特性が人間の活動・思想と融合していく過程の見識を深めることができました。 北海道内は地域資源を活用した造園の歴史が浅く、文化として定着していない地域だと思います。考え方を変えれば、これから地域資源を発見し、生活に取り入れ、徐々に造園へと応用していける可能性が大いにあるのではないのでしょうか。地域資源の特性、人の生活を観察し、両者を融合していけるような造園提案・設計をしていきたいという思いが強くなりました。 このような研修の機会を設けてくださり、感謝いたします。		



五剣山八栗寺 高松市牟礼



高松駅周辺



香川県庁舎前庭園



坂出市民ホール前広場



岩津の淵 徳島県阿波市・吉野川市



本楽寺 鶴亀の庭 徳島県美馬市



志度寺 曲水式庭園 香川県さぬき市



志度寺 無染庭



「スラグブッダ88」



「ストーンスパイラル」

自主企画国内派遣研修報告会

日 時：5月15日（金）14：35～14：50

場 所：札幌パークホテル 3階「パークホールA」

出席者：北造協会員 43名

令和8年度定時総会後に、自主企画国内派遣研修会の報告会が行われた。

出席した北造協会員は、地域資源・景観を活かしたデザイン手法についての報告を興味深く聞き入っていた。



明石 さや子氏



研修報告書（全ページ）は、北造協ホームページからご覧いただけます。
<http://www.hokuzoukyou.or.jp/>

令和7年度 新潟・群馬視察研修 報告

目 程：令和8年3月12日（木）～3月15日（日）

研修地：新潟県・群馬県

はじめに



（一社）日本造園建設業協会・地域リーダーズと（一社）北海道造園緑化建設業協会・若手経営幹部研修会の共催による視察研修が令和8年3月12日～15日に新潟及び群馬で行われました。

今年の視察研修は、群馬県という事で直行便がない為、例年より1泊多い3泊4日の旅となりました。

新潟では様々な庭園を回り歴史や伝統を肌で感じることができ、群馬では現在活躍している全国各地の造園業の仲間たちと、実際に感じている課題や悩み、それをどう解決していくかという現在進行形のリアルな体験や考え方などの意見交換することができました。

この4日間は北海道の仲間たちとの交流を深めつつ、全国各地の仲間から刺激を受け、新たな気持ちで社業に取り組むきっかけとなるものでした。

私自身も含めて、今回参加された方については、自身へのインプットを自社へしっかりとアウトプットをしてそれぞれの社業に活かし、北海道の活性化に繋げてもらえれば幸いです。

最後になりますが（一社）日本造園建設業協会北海道総支部並びに、（一社）北海道造園緑化建設業協会から、今回の視察研修会への多大なるご理解とご協力を賜りましたことを感謝申し上げます。

（一社）北海道造園緑化建設業協会 若手経営幹部研修会 幹事長 市川 秀一

**1日目【3月12日（木）】**

9:00 新千歳空港出発

12:00 新潟空港到着

新潟ふるさと村バザール館にて昼食 13:00～13:45**白山公園 視察 14:00～14:30**

白山公園は、四季折々の自然の美しさと文化的な魅力を兼ね備えた場所です。歴史的な要素も数多く存在します。公園内には、重要文化財に指定されている白山神社があり、現在 壁の補修中で外観は拝見できませんでしたが、地元の人々に由緒ある存在として親しまれています。



白山公園一の鳥居



ひょうたん池



随神門池

天寿園 視察 14:50～15:45

茶室、大広間、ホール、カフェなどが併設され、人々の“くつろぎ”と“交流”の特別な場所である。また日本庭園と中国庭園が共存する庭園であり、美の対比や調和が、私たちに新たな創造性を与えてくれる。四季折々の風情が楽しめる日本庭園と、設計施工や使用資材も中国本土から運ばれて作られ、歴史と伝統を華やかに表現した中国庭園を堪能しました。



日本庭園



中国庭園



天寿園前にて

旧斎藤家別邸庭園 視察 16:10～17:00

樹齢150年となるクロマツや、100本以上のモミジが四季折々の表情を見せてくれる池泉回遊式庭園。明治時代に建てられた和式建物の美しい造りや技の数々、そこに彩を添える 日本庭園の風情は、多くの訪問者に感動を与えています。残念ながら庭園散策は出来ませんでしたが、趣ある建物内からの、雨の日の風情を味わうことができました。

（1日目 文責：(株)サンコー緑化／前佛 慶介）



室内から見た庭園の様子



2日目【3月13日（金）】

8：00 ホテル出発 新潟駅から群馬県太田市へ移動

2025年 日造協 地域リーダーズ勉強会（群馬）14：00～18：00

・開会の挨拶



地域リーダーズ総リーダー 廣部 修平氏



事業副委員長 森川 昌紀氏

【第一部】講演会 14：30～18：00

講演① 「110年企業から120年企業に向けて」

（株）しみづ農園 代表取締役社長 清水 大助氏

長年続く企業の歩みと、次なる10年に向けたビジョンについてお話しいただきました。

単発の請負工事に留まらず、「景観を育てる」という視点で顧客との継続的な関係を設計し、毎年の安定した仕事に繋げていく経営姿勢に感銘を受けました。

また、業界全体が直面している人材不足に対しても、単なる一人親方の集まりではなく「組織」として運営する重要性を学びました。人が育つ仕組みを経営の仕組みとして構築することで、組織全体で人材不足をカバーしていく取り組みは、今後の自社の経営においても非常に参考になる内容でした。



講演② 「私の波乱万丈事業承継！～世代交代・働き方改革・そして未来へ～」

（株）山梅 代表取締役社長 山田 通明氏

実体験に基づく事業承継の道のりを、視覚的にも非常に分かりやすい資料とともにご披露いただきました。承継に至るまでの数々のトラブルや葛藤、そして承継後の展望など、リアルなエピソードを直接伺うことができ、非常に有意義な時間となりました。

特に、売上至上主義ではなく「人財」を第一に考える姿勢や、計数管理に基づいた経営手法など、具体的な実践内容は強く印象に残りました。会場には事業を承継する立場、あるいは託す立場の参加者が多く、それぞれの視点から今後の自社のあり方を考える貴重な学びの機会となりました。





地域リーダーズ企画 ワークショップ 「お題：私の頑張っていること、頑張ってきたこと」

進行：地域リーダーズ総リーダー 廣部 修平 氏

班ごとに分かれ、各自が現在取り組んでいる仕事や過去の経験を共有しました。各班の発表では、事業承継にまつわるエピソードや「健康第一」という経営者としての基本、人手不足への向き合い方など、多岐にわたるテーマが挙がりました。それぞれの現状をオープンに話し合うことで、お互いの理解が深まり、地域や立場を越えて交流を広げる大変良いきっかけとなりました。



【第二部】交流会 18:30～20:30

講演会終了後、同会場にて交流会を行いました。各支部の皆さんと直接お会いし、地域の枠を超えて親睦を深めるとともに、各地の業界動向などについて有意義な情報交換を行うことができました。



開会あいさつ
地域リーダーズサブリーダー
入山 定治 氏



乾杯のあいさつ
地域リーダーズ幹事
山田 通明 氏

(2日目 文責：(株)園建／嘉屋 悠希)

3日目【3月14日(土)】

(株)山梅 視察 9:00～9:30

(株)山梅は、群馬県太田市に位置する企業で広大な敷地を有しており、「谷戸ビオトープ」「山梅ファーム」等の生物・緑の多様性の観点からも持続可能な社会の実現に大きく関わっていると言えます。



(株)山梅の「森の語り場」



Agri garden：山梅ファーム

(有)新田ナーセリー 視察 10:00～10:30

(有)新田ナーセリーは、(株)山梅のグループ会社です。こちらのイチヨウのセンセーションは枝が横に広がりにくく、剪定の手間が限りなく少ない品種であり、群馬県の街路樹もこの品種が多く使用されているため、今後の多用が期待されます。



(有)新田ナーセリーのイチヨウのセンセーション

群馬県立金山総合公園 11:00～12:30

群馬県立金山総合公園は、ぐんまこどもの国の愛称で県民のみならず他県の方々から広く親しまれています。19ha 程の広大な面積で、4つの広場や野外ステージ、じゃぶじゃぶ池など子供たちものびと遊ぶことができます。公園に入場し最初に目に入る「からくり時計」は10時に「森のくまさん」、11時に「どんぐりころころ」12時に「大きな栗の木の下で」のメロディーが流れ、子供たちの楽しみの1つになっています。



群馬県立金山総合公園 見学の様子

バスケットボール観戦 13:30～18:00

2011年に設立された群馬クレインサンダースとアルバルク東京の試合を観戦しました。

92 - 66 と群馬の快勝となり、タイムアウト中や試合開始前のクオリティーの高いパフォーマンスも相まってサポーターの熱量は一度も下がることはありませんでした。



バスケットボール観戦

(3日目 文責：(株)北海道造園コンサルタント／野口 真規)

4日目【3月15日(日)】

9:20 JR 線にて移動 (太田駅～伊勢崎駅～高崎駅)

高崎駅にて一部解散となるため、駅ホームにて「解散式」を執り行いました。

11:33 新幹線にて移動 (高崎駅～新潟駅)

13:35 新潟空港出発

16:00 新千歳空港到着

到着後、各自帰路につき、全日程を無事に終了いたしました。



(4日目 文責：(株)園建／嘉屋 悠希)

報告書作成責任者 市川 秀一



札幌市 第71回「大通公園花壇コンクール」

札幌大通公園夏の風物詩、花壇コンクールが札幌市花壇推進組合によって行われました。

昭和29年（1954年）に「札幌市花壇推進組合」が結成され、この年より花壇コンクールが始まり、今年で71回を迎えました。審査の基準は、配色や花苗の使い方、デザイン、生育状態や花と緑の調和などで慎重に審査されました。

また、オンライン市民投票により最も多くの票を獲得した花壇として、市民賞1社を選出しました。

入賞された皆様に心からお祝いを申し上げます。

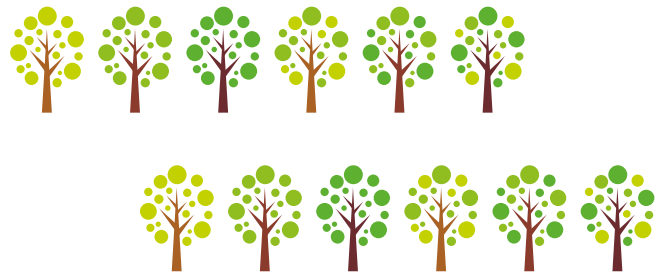
審査日：6月27日（土） ※6月27日から7月5日までオンライン市民投票を受付。

開催場所：大通公園（札幌市中央区大通公園西1丁目～5丁目）

主催者：札幌市花壇推進組合

参加花壇：34社

市長賞



市議会議長賞



組合長賞



札幌市都市緑化基金賞



努力賞



審査員長賞





北造協同好会の活動報告

■ 「第1回ゴルフ大会」 (北造協ゴルフ同好会)

日 時：5月28日(木) 7:20 集合／7:56 スタート

場 所：随縁カントリークラブ (恵庭市盤尻 144 TEL0123-33-8080)

出席者：13名

順位	氏 名	所 属	TOTAL	HDCP	NET
優 勝	吉田 巧	(株)横山造園	83	12.0	71.0
準優勝	米山 浩史	横浜植木(株)北海道支店	83	10.8	72.2
3 位	大川 澄雄	アルファ電建(株)	92	19.2	72.8
4 位	橋本 悟	(株)真栄緑化土木	98	25.2	72.8
5 位	森 正光	(株)森造園	91	18.0	73.0

天気予報もはずれ、風もなくいいスタートが出来たと思いきや、後半に突然のスコールにやられ中止にしようか迷う場面もありましたが、みなさんスコアも崩さず無事終えることが出来たようです。

今回は日程を早めた関係か参加者が少なかったですが、第2回目には多数の参加お待ちしております。



優勝の吉田さん(右側)と準優勝の米山さん



参加者全員で集合写真



■ 「春季船釣り大会」 (みどりの釣り同好会)

日 時：6月13日（土）5：00 出港 → 11：30 帰港

場 所：石狩花畔埠頭出港 → 石狩沖

出席者：10 名

順位	氏 名	所 属	3尾総重量(kg)
優 勝	田森 宣行	(有)タモリ建商	5.45
準優勝	市川 俊明	市川造園(株)	5.30
3 位	角田 紀貴	(株)サンコー緑化	4.05

出港時間を30分早め、満員御礼（10名）となりました釣船「鷹丸」。去年は2度の荒天のため開催中止となりましたが、今年は穏やかな天候に恵まれ波風の程よい絶好のコンディションとなりました。

当日は引きが強いが、食べてはいけない「ふぐ」があちらこちらにかかっていたようです。大物身長賞も56cmのふぐが獲得しました（田森さんの写真参照）。

釣果としてはマゾイ、クロソイ、シマゾイ、ヒラメ、アブラコ、カジカ、ガヤ、ホヤなどを釣り上げ、一人5匹～20数匹と、まずまずの成績でした。

ところで本日、石狩地方に雷警報発令中で帰港途中より大粒の雨に降られましたが、表彰式が始まる頃には嘘のように上がっておりました。この時期特有の天候不順な中、皆さん大変お疲れ様でした。

※田森さんのあの「ふぐ」予定通り専門家に捌いてもらい、食したのでしょうか？



優勝の田森さん



参加者全員で集合写真





協会の動き 2026年1月～6月

1月

- 8日 令和8年度定期総会・新年の集い（北海道造園懇話会）
- 10日 令和7年度建設産業ふれあい展
北造協ブース出展
- 13日 札幌支部 支部長・副支部長会議
- 16日 令和8年合同新年交礼会（北海道造園緑化関係団体連絡協議会）
- 19日 第3回式典班打合せ
- 19日 第2回植生技術委員会
- 23日 第1回企画調整会議
- 26日 合同安全大会幹事会（北海道造園緑化関係団体連絡協議会）
- 27日 第4回式典班打合せ

2月

- 2日 自主企画国内派遣研修 派遣候補者選考委員会（事業推進委員会）
- 24日 第2回事業委員会

3月

- 4日 第2回企画調整会議
- 5日 札幌支部 令和7年度現場代理人研修会
- 11日 第3回植生技術委員会
- 12日 令和7年度植生技術講演会
- 12～15日 令和7年度若手経営幹部研修会 新潟・群馬視察研修
- 16日 令和8年 合同安全大会（北海道造園緑化関係団体連絡協議会）
- 19日 第2回理事会

4月

- 7～8日 令和8年度植生施工管理技士研修会
- 10日 第1回理事会
- 10日 札幌支部 合同委員会
- 15日～17日 《人材育成事業》若手（新入）社員研修会
- 17日 植生施工管理技士 資格試験採点会議
- 20日 札幌支部 第1回幹事会
- 23日 緑麗会 春花壇造成

5月

- 8日 令和8年度定期総会（日造協北海道総支部・支部）
- 12日 札幌支部 令和8年度定期総会
- 12日 札幌支部 第2回幹事会
- 15日 令和8年度定時総会
- 15日 創立50周年記念事業 特別講演会・記念祝賀会
- 15日 第2回理事会
- 28日 ゴルフ同好会「令和8年度第1回ゴルフ大会」

6月

- 13日 みどりの釣り同好会「令和8年度春季船釣り大会」
- 22日 緑麗会 6月花壇造成
- 25日 第62回北海道建設業労働災害防止大会（建設業動労災害防止協会北海道支部）
- 30日 札幌支部 挨拶回り
- 30日 札幌支部 支部長・副支部長会議

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会 組織体制図

令和8年7月31日 現在

会 長

四宮 繁

副 会 長

畑山浩二、廣部修平、吉田 巧

理 事

会員理事： 四宮 繁(株四宮造園)、畑山浩二(日本緑化工株)、廣部修平(株南香園)、吉田 巧(株横山造園)
 阿部哲也(株阿部新香園)、梶尾 求(株梶尾花園)、嘉屋幸治(株蔵田喜芳園)、喜多伸行(横浜植木(株北海道支店)、
 篠原恒也(株篠原園芸)、高木和明(株高木園芸)、武田 久(株札幌ニット)、廣澤 隆(株道南レミック)、
 細田洋介(株細田造園)、吉村仁志(北海日植株)、渡邊正志(株緑土興産)

学識理事： 加藤建一(専務理事)、稲田晃一(常務理事)

監 事

会員監事 大川澄雄(アルファ電建株)、市川秀一(株市川造園)、前佛慶介(株サンコー緑化)

総 会

正会員 70社(令和8年7月31日現在)

理 事 会

理事(17名)・監事(3名) 計20名(会員理事15名・学識理事2名、会員監事3名)

企画調整会議

正副会長： 四宮 繁、畑山浩二、廣部修平、吉田 巧
 委 員 長： 廣部修平、喜多伸行、渡邊正志 計7名

正副会長会議

正副会長： 四宮 繁、畑山浩二、廣部修平、吉田 巧 計4名

総務委員会

委員長 廣部修平

事業委員会

委員長 喜多伸行

若手経営幹部研修会幹事会

幹事長 市川秀一

緑 麗 会

幹事長 高島 緑

植生技術委員会

委員長 渡邊正志

札幌支部

支部長 四宮 繁(会長)

後志地区

地区代表 阿部哲也(理事)

日胆地区

地区代表 廣澤 隆(理事)

道北地区

地区代表 渡邊正志(理事)

オホーツク地区

地区代表 高木和明(理事)

十勝地区

地区代表 梶尾 求(理事)

釧路地区

地区代表 篠原恒也(理事)

空知地区

札幌市支部対応

恵千地区

札幌市支部対応

道南地区

協会対応

顧 問

愛甲哲也(北海道大学大学院農学研究院)、河原正幸(勇建設株)、佐藤俊義((一社)ランドスケープコンサルタンツ協会)、
 棚橋伸男((一社)未来教育サポート)、福田尚人(南開成舎)、三木正俊(弁護士)、渡邊直樹(岩田地崎建設株)

相 談 役

嘉屋幸浩(株園建)

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会会員

正会員 70社 (令和8年7月31日現在)

会 社 名	代表者名	郵便番号	住 所	T E L
【札幌地区】44社				
(株) 有 末 造 園	有末 美実	〒003-0822	札幌市白石区菊水元町2条5丁目3番1号	(011) 871-2101
アルファ電建(株)	大川 澄雄	〒007-0844	札幌市東区北44条東13丁目2番5号KS44	(011) 741-8611
(株) 市 川 造 園	市川 秀一	〒007-0874	札幌市東区伏古14条3丁目13番10号	(011) 783-5411
(株)岩崎造園土木	倉本 諭	〒007-0894	札幌市東区中沼西4条1丁目3番12号	(011) 790-4577
(株) 岩 本 石 庭	岩本 任功	〒005-0003	札幌市南区澄川3条2丁目5番7号 ブルークビル3F	(011) 833-5128
(株) 園 建	嘉屋 幸浩	〒004-0042	札幌市厚別区大谷地西6丁目2番3号	(011) 891-7111
(株)蔵田喜芳園	嘉屋 幸治	〒004-0042	札幌市厚別区大谷地西6丁目2番3号	(011) 886-8235
(株)グリーンメイクハラダ	仙北谷聡子	〒007-0827	札幌市東区東雁来7条2丁目12番12号	(011) 783-4500
(株) コ ク サ ク	早坂 有生	〒062-0052	札幌市豊平区月寒東2条16丁目1番89号	(011) 851-2111
(株)札幌ニット	武田 久	〒003-0024	札幌市白石区本郷通4丁目南2番9号	(011) 864-3477
(株) 札 幌 緑 興	梶野 陽一	〒004-0002	札幌市厚別区厚別東2条3丁目1番5号	(011) 898-1051
(株)佐藤萬香園	佐藤 伸一	〒001-0024	札幌市北区北24条西15丁目1番7号	(011) 726-2930
(株)サンコー緑化	佐々木一敏	〒003-0828	札幌市白石区菊水元町8条1丁目8番21号	(011) 875-1608
(株) 四 宮 造 園	四宮 繁	〒004-0022	札幌市厚別区厚別南3丁目2番25号	(011) 892-0881
(株) 集 楽 園	荒瀬 真哉	〒005-0801	札幌市南区川沿1条5丁目1番15号	(011) 571-8897
(株) 真 栄 造 園	池田 智仁	〒004-0839	札幌市清田区真栄487番地	(011) 881-3475
(株)真栄緑化土木	橋本 悟	〒004-0831	札幌市清田区真栄1条1丁目15番11号	(011) 881-8951
(株)スペース・デザイン工業	朝倉 久政	〒006-0034	札幌市手稲区稲穂4条5丁目6番12号	(011) 684-1657
(株)高島造園工業	高島 緑	〒004-0812	札幌市清田区美しが丘2条4丁目17番20号	(011) 881-2975
(株) 高 重 造 園	佐和田 匠	〒064-0806	札幌市中央区南6条西26丁目4番1号	(011) 551-1765
(有)タモリ建商	田森 宣行	〒062-0033	札幌市豊平区西岡3条10丁目1番20号	(011) 855-0866
道 央 緑 化 (株)	星野 智	〒002-0854	札幌市北区屯田4条8丁目6番34号	(011) 773-0686
(株)道建緑化工業	川口 敦	〒064-0925	札幌市中央区南25条西11丁目1番12号	(011) 531-0166
(株) 南 香 園	廣部 修平	〒060-0011	札幌市中央区北11条西15丁目1番52号	(011) 747-9266
(株)ニットメンテナンス	三上慎太郎	〒003-0023	札幌市白石区南郷通4丁目北4番20号	(011) 863-6870
日本体育施設(株)北海道営業所	金田 隆弘	〒062-0031	札幌市豊平区西岡1条2丁目1番1号	(011) 876-9600
日本緑化工(株)	畑山 浩二	〒002-8028	札幌市北区篠路8条5丁目2番1号	(011) 775-3200
(株) 平 野 造 園	平野 一美	〒003-0027	札幌市白石区本通7丁目北1番23号	(011) 863-2384
(株)プログリーン	斉藤 靖	〒062-0042	札幌市豊平区福住2条10丁目16番5号	(011) 855-2128
(株) 細 田 造 園	細田 洋介	〒005-0841	札幌市南区石山1条7丁目1番14号	(011) 591-3041
北海道秋山造園(株)	大竹 学	〒007-0837	札幌市東区北37条東16丁目3番1号	(011) 785-6115
(株)北海道造園コンサルタント	若林 正明	〒004-0022	札幌市厚別区厚別南3丁目2番24号	(011) 887-9091
北海道三祐(株)	笹浪 圭吾	〒002-0856	札幌市北区屯田6条8丁目9番12号	(011) 773-5121
北 海 日 植 (株)	吉村 仁志	〒001-0023	札幌市北区北23条西7丁目1番33号北海NISSHOKUビル	(011) 707-6201
北方緑化工業(株)	鎌田 浩	〒062-0934	札幌市豊平区平岸4条3丁目6番5号	(011) 811-3897
(株) 真 鍋 造 園	真鍋 昌市	〒062-0020	札幌市豊平区月寒中央通6丁目2番16号	(011) 851-8028
マルミプラス(株)	刈田 晋弥	〒002-8023	札幌市北区篠路3条7丁目5番14号	(011) 771-2438
(株) 森 造 園	森 正光	〒062-0052	札幌市豊平区月寒東2条20丁目8番5号	(011) 851-8534
(株)山吉高島造園	高島 利夫	〒007-0867	札幌市東区伏古7条2丁目3番16号	(011) 781-2235
(株) 湯 川 造 園	湯川 淳	〒004-0842	札幌市清田区清田2条2丁目14番37号	(011) 884-7071

会 社 名	代表者名	郵便番号	住 所	T E L
雪 印 種 苗 (株)	丸田 卓也	〒004-8531	札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号	(011)891-5691
横浜植木(株)北海道支店	喜多 伸行	〒003-0029	札幌市白石区平和通14丁目北2番16号	(011)862-3561
(株) 横 山 造 園	吉田 巧	〒063-0826	札幌市西区発寒6条5丁目5番3号	(011)661-6283
ロンタイ(株)札幌支店	杉山 雄亮	〒062-0932	札幌市豊平区平岸2条4丁目4番2号	(011)823-5780
【空知地区】(2社)				
(株)北海道アトリウム	工藤 克彦	〒079-0313	空知郡奈井江町字奈井江町171番地35	(0125)65-5707
馬 淵 建 設 (株)	久保 隆	〒068-0833	岩見沢市志文町966番地15	(0126)25-6400
【後志地区】(2社)				
(株)阿部新香園	阿部 哲也	〒048-2671	小樽市オタモイ3丁目1番1号	(0134)26-2537
(株)宝樹造園	三栖 裕司	〒048-2672	小樽市塩谷4丁目13番地	(0134)26-0488
【日胆地区】(5社)				
(株)金谷造園	金谷 泰央	〒059-1741	勇払郡厚真町字上厚真219番地4	(0145)28-2537
景 観 緑 化 (株)	宮崎 健悟	〒053-0054	苫小牧市明野新町3丁目7番2号	(0144)55-4165
(株)道南レミック	廣澤 隆	〒053-0052	苫小牧市新開町3丁目4番3号	(0144)82-8661
長 岡 造 園 (株)	長岡 直人	〒053-0055	苫小牧市新明町5丁目29番9号	(0144)55-2736
緑 豊 建 設 (株)	矢部 繁	〒053-0021	苫小牧市若草町1丁目2番7号	(0144)32-7765
【道北地区】(3社)				
(株)石田兼松八興建設	石田 浩一	〒070-0810	旭川市本町2丁目437番地119	(0166)51-3211
北海道グリーン工業(株)	福地 弘明	〒079-8416	旭川市永山6条1丁目2番19号	(0166)22-6850
(株)緑土興産	神戸 和明	〒071-8121	旭川市末広東1条7丁目7番9号	(0166)57-7620
【オホーツク地区】(5社)				
(株) 遠 藤	遠藤 哲則	〒091-0004	北見市留辺蘂町上町134番地	(0157)42-3508
(株)高木園芸	高木 和明	〒090-0838	北見市西三輪7丁目711番地12	(0157)33-1226
(株)タナカ	田中 勝則	〒093-0042	網走市潮見2丁目15番1号	(0152)44-4353
(株)緑 翔	井上 宏樹	〒099-1587	北見市豊地22番11号(工業団地)	(0157)66-1030
(株)緑 進	田中 伸宏	〒090-0058	北見市高栄西町9丁目1番18号	(0157)61-0195
【十勝地区】(4社)				
(株)阿部造園	阿部 英輝	〒080-0141	河東郡音更町宝来北1条2丁目2番地	(0155)31-2350
(株)イノタニ	猪谷 直樹	〒080-0015	帯広市西5条南30丁目13番地	(0155)24-3073
(株)梶尾花園	梶尾 求	〒080-0033	帯広市西3条北1丁目13番地	(0155)24-0505
(株)造 景	澁谷 洋一	〒080-0028	帯広市西18条南2丁目16番地6	(0155)33-7292



会 社 名	代表者名	郵便番号	住 所	T E L
【釧路地区】(5社)				
(株)アヤメ緑化工業	菖蒲 哲也	〒086-1127	標津郡中標津町西7条北4丁目1番地5	(0153)72-8535
大友造園建設(株)	大友 淳	〒084-0917	釧路市大楽毛4丁目3番4号	(0154)57-8226
(株)篠原園芸	篠原 恒也	〒085-0038	釧路市花園町5番4号	(0154)22-3230
(有)摩周植物園	古瀬 廣幾	〒088-3202	川上郡弟子屈町鈴蘭2丁目4番3号	(0154)82-2406
(株)ヨシダ造園緑化	吉田 英司	〒085-0814	釧路市緑ヶ岡2丁目36番15号	(0154)42-5270
【特別会員】(9社)				
(株)アイティエス札幌事業所	河原 健光	〒064-0925	札幌市中央区南25条西12丁目3番23号	(011)520-6800
エスケーリース(株)	関 庸平	〒002-8081	札幌市北区百合が原6丁目1番20号	(011)775-4141
カネコ種苗(株)札幌支店	石坂 伸彦	〒003-0030	札幌市白石区流通センター1丁目2番15号	(011)861-5659
(株)共成レンテム	石井 丈夫	〒060-0042	札幌市中央区大通西11丁目4-133 南大通ビル新館3階	(011)208-4131
正 栄 機 工 (株)	及川 泉	〒065-0024	札幌市東区北24条東16丁目1番6号	(011)785-8111
(株) 高 倉	遠藤 友二	〒064-0809	札幌市中央区南9条西8丁目2番33号	(011)511-3026
ハスクバーナ・ゼノア(株)北海道支店	辰本 真	〒007-0827	札幌市東区東雁来7条2丁目12番5号	(011)594-8878
富士見工業(株)北海道本部	横山 尚史	〒003-0030	札幌市白石区流通センター5丁目3番20号	(011)866-9377
前田工織(株)札幌支店	吉田 浩一	〒065-0019	札幌市東区北19条東4丁目2番10号	(011)733-3360
【賛助会員】(8社)				
神 原 喜 好		〒061-3202	石狩市花川南2条4丁目201番地	(0133)76-6430
(株)建築資料研究社北海道支店	小路口 隆	〒060-0032	札幌市中央区北2条東4丁目 札幌ファクトリー三条館4階	(011)251-6010
下 村 太 郎		〒059-1275	苫小牧市錦岡813番地	(0144)68-6320
(株)トータルネットワーク	小島 恭平	〒060-0062	札幌市中央区南2条西5丁目31-1	(011)222-2155
(有)ナベックス	渡辺 良彦	〒069-0861	江別市大麻北町518番地78	(011)386-4409
(株)日産フィナンシャルサービス	内村 直友	〒060-0034	札幌市中央区北4条東1丁目2-3 札幌フコク生命ビル1階	(011)796-5523
北海道日産自動車(株)	原田彦工門	〒065-0019	札幌市東区北19条東1丁目2番20号	(011)351-4123
山 下 裕 司		〒007-0895	札幌市東区中沼西5条1丁目5番15号	(011)555-9744

編集後記

早いもので今年も後半戦を迎えました。今年も厳しい暑さが予想されていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

この編集後記を書くにあたり、最近の出来事を振り返ってみますと、本稿を書いている現時点（7月10日）ではまだ大会は継続していますが、やはり先月まで世界中を熱狂させたサッカーワールドカップでの日本代表の激闘が強く心に残っています。強豪国を相手に一歩も引かず、ひたむきにボールを追いかける選手たちの姿、そして世界を相手に堂々と渡り合う組織力には、テレビの前で言葉を失うほどの大きな感動とパワーをもらいました。目標に一歩届かなかった悔しさはあるものの、諦めずに挑み続けるその姿勢は、この暑い夏を乗り切るための何よりの活力源になったのではないのでしょうか。

さて、気がつけば横浜での「GREEN × EXPO 2027（国際園芸博覧会）」の開幕まであと8か月余りとなりました。今回の博覧会が掲げるテーマは「幸せを紡ぐ明日の風景」です。地球温暖化をはじめとする環境問題や生物多様性の確保といった大きな課題に対し、花と緑、そして自然の力を生かしたグリーンインフラがどれほど豊かな未来を創るのかを世界に示す重要な舞台となります。私たち造園人が日々向き合っている「みどり」の技術や経験が、これからの未来社会において必要不可欠であることを再認識する絶好の機会です。直接現地に足を運べる方もそうでない方も、同じ造園緑化に携わる仲間として、この一大イベントを共に盛り上げてまいりましょう。

そして、夏といえば北造協のフォトコンテストの季節でもあります。昨年からはスタートした「U-18部門」ですが、今年も瑞々しい感性溢れる作品がたくさん集まることを期待しています。会員の皆様におかれましても、周囲の若い方々へぜひ積極的なお声がけをよろしくお願いいたします。これを機に、普段何気なく通り過ぎている街路樹の素晴らしさに気づく人が増えることを願っています。

最後になりますが、総務委員会では広報誌「みどり」をはじめとした情報発信を積極的に行ってまいりたいところであります。関係者の皆様には広報誌への寄稿やアンケートへのご回答をお願いすることもあるかと存じますが、ご協力いただけますようお願い致します。

総務委員長 廣部 修平

■表紙写真

第8回北海道・街路樹フォトコンテスト U-18の部 優秀賞作品
『緑のトンネルを抜けた先には・・・』

撮影者：熊谷 大翔 氏

撮影場所：八雲町

コメント：左右のバランスが良くなるように構図を工夫しました。



北造協サポーター「ほくぞう」

北造協サポーター「ほくぞう」は、北海道に生息するエゾリス。まちの緑を守るため、造園建設業者の若手社員を口うるさく指導する。厳寒期でも冬眠しない働き者。木の実をせっせと植えて緑を増やすのが大好き。するどいしっぽをノコの代わりにして剪定作業もこなし、樹木を育てている。



総務委員会

委員長 廣部 修平

副委員長 池田 智仁・大川 澄雄
大友 淳・前佛 慶介
仙北谷聡子・武田 久
田森 宣行・中峰 勝美
廣澤 隆・真鍋 昌市
三栖 裕司・森 正光



シンボルマークのコンセプト

正三角形のグリーンのフォルムは北海道の代表樹エゾマツが天空に伸びてゆくさまを、白い3本のウェーブは大地を流れる川を示す。中央下のブルーの楕円は樹の幹を、それに続く楕円群は庭石を表し、協会の堅い結束と広がる交流を意図している。

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会

札幌市中央区南1条東1丁目 太平洋興発ビル
TEL 011-221-4451/FAX 011-232-5611